

LM・ユーロ 毎月分配型ファンド

運用報告書（全体版）

第220期	決算日	2020年12月18日
第221期	決算日	2021年1月18日
第222期	決算日	2021年2月18日
第223期	決算日	2021年3月18日
第224期	決算日	2021年4月19日
第225期	決算日	2021年5月18日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限	
運用方針	主としてユーロ建て債券に投資し、ユーロ短期金利を上回るインカムゲインを獲得することにより、ユーロ短期金利水準の分配を毎月行い、ユーロ原資産元本の安定した運用成果を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券および資産担保証券等を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月18日、休業日の場合は翌営業日）に、収益分配方針に基づいて分配を行います。	

当報告書に関するお問い合わせ先：
フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

お問い合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、「LM・ユーロ毎月分配型ファンド」は、2021年5月18日に第225期の決算を行いましたので、第220期、第221期、第222期、第223期、第224期、第225期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。
今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

（旧：レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社）

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者
関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク
傘下の資産運用会社です。

<https://www.franklintempleton.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 騰 落					
	円	円	%	%	%	%	百万円		
196期(2018年12月18日)	6,105	20	△0.8	98.8	△47.6		4,982		
197期(2019年1月18日)	5,921	20	△2.7	95.8	△39.3		4,800		
198期(2019年2月18日)	5,930	20	0.5	96.4	△45.1		4,796		
199期(2019年3月18日)	5,983	20	1.2	97.8	△45.7		4,779		
200期(2019年4月18日)	5,975	20	0.2	95.4	△41.1		4,689		
201期(2019年5月20日)	5,784	20	△2.9	96.8	△41.8		4,488		
202期(2019年6月18日)	5,710	20	△0.9	97.2	△36.6		4,415		
203期(2019年7月18日)	5,659	20	△0.5	95.2	△33.7		4,342		
204期(2019年8月19日)	5,489	20	△2.7	97.0	△34.5		4,148		
205期(2019年9月18日)	5,551	20	1.5	96.5	△27.8		4,170		
206期(2019年10月18日)	5,599	5	1.0	97.1	△28.0		4,180		
207期(2019年11月18日)	5,563	5	△0.6	94.0	△28.3		4,103		
208期(2019年12月18日)	5,638	5	1.4	96.0	△25.9		4,032		
209期(2020年1月20日)	5,638	5	0.1	96.6	△22.2		3,937		
210期(2020年2月18日)	5,481	5	△2.7	94.7	△26.1		3,659		
211期(2020年3月18日)	5,383	5	△1.7	92.7	△25.9		3,512		
212期(2020年4月20日)	5,337	5	△0.8	91.9	△23.8		3,460		
213期(2020年5月18日)	5,275	5	△1.1	93.8	△28.3		3,376		
214期(2020年6月18日)	5,485	5	4.1	87.8	△28.4		3,483		
215期(2020年7月20日)	5,610	5	2.4	92.9	△40.0		3,494		
216期(2020年8月18日)	5,750	5	2.6	95.6	△41.8		3,553		
217期(2020年9月18日)	5,675	5	△1.2	95.9	△41.1		3,415		
218期(2020年10月19日)	5,636	5	△0.6	96.9	△42.1		3,320		
219期(2020年11月18日)	5,627	5	△0.1	95.8	△44.1		3,159		
220期(2020年12月18日)	5,760	5	2.5	99.0	△46.0		3,104		
221期(2021年1月18日)	5,699	5	△1.0	95.7	△39.7		3,012		
222期(2021年2月18日)	5,785	5	1.6	97.0	△39.4		2,970		
223期(2021年3月18日)	5,919	5	2.4	97.8	△37.1		2,963		
224期(2021年4月19日)	5,883	5	△0.5	94.0	△38.6		2,849		
225期(2021年5月18日)	6,000	5	2.1	94.6	△36.9		2,832		

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
			騰 落 率	騰 落 率		
第220期	(期 首) 2020年11月18日	円 5,627	% —		% 95.8	% △44.1
	11月末	5,670	0.8		97.0	△44.7
	(期 末) 2020年12月18日	5,765	2.5		99.0	△46.0
第221期	(期 首) 2020年12月18日	5,760	—		99.0	△46.0
	12月末	5,778	0.3		96.1	△42.0
	(期 末) 2021年1月18日	5,704	△1.0		95.7	△39.7
第222期	(期 首) 2021年1月18日	5,699	—		95.7	△39.7
	1月末	5,748	0.9		97.2	△40.3
	(期 末) 2021年2月18日	5,790	1.6		97.0	△39.4
第223期	(期 首) 2021年2月18日	5,785	—		97.0	△39.4
	2月末	5,863	1.3		98.0	△39.8
	(期 末) 2021年3月18日	5,924	2.4		97.8	△37.1
第224期	(期 首) 2021年3月18日	5,919	—		97.8	△37.1
	3月末	5,881	△0.6		93.9	△37.3
	(期 末) 2021年4月19日	5,888	△0.5		94.0	△38.6
第225期	(期 首) 2021年4月19日	5,883	—		94.0	△38.6
	4月末	5,971	1.5		96.6	△39.7
	(期 末) 2021年5月18日	6,005	2.1		94.6	△36.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

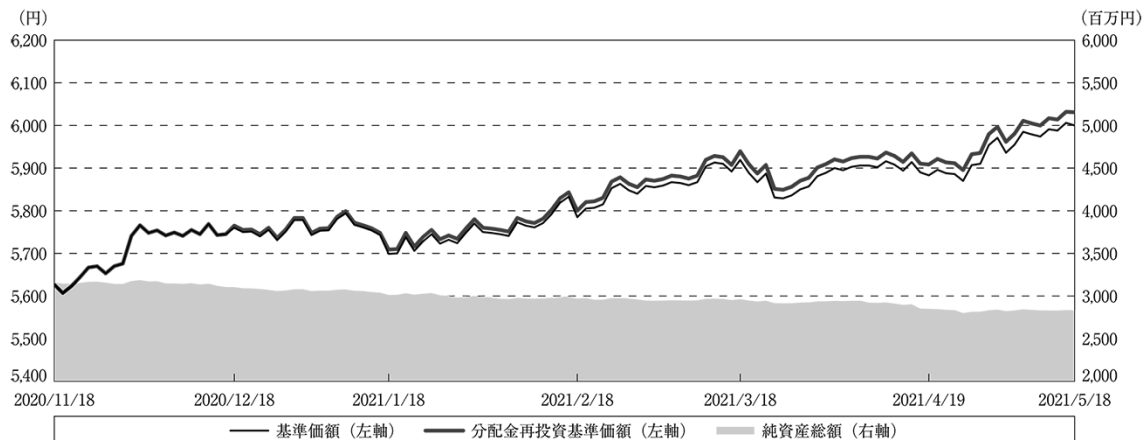
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「債券組入比率」「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2020年11月19日～2021年5月18日)



第220期首：5,627円

第225期末：6,000円 (既払分配金(税込み):30円)

騰落率：7.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2020年11月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)は、プラス(分配金再投資ベース)となりました。

公社債利金を手堅く確保しました。ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、為替損益もプラスとなりました。一方、公社債損益については、マイナスとなりました。

当作成期の欧州債券市場は、中長期債を中心に利回りが上昇（価格は下落）しました。

期の前半は、概ね一進一退の展開となりました。新型コロナウイルスのワクチン実用化による世界景気の回復期待が広がり、投資家のリスク回避姿勢が後退する場面で、利回りは上昇しました。一方、欧州中央銀行（ECB）が追加の金融緩和を決定したことは、利回りの低下（価格は上昇）要因となりました。

期の半ばは、バイデン政権の景気対策による財政支出拡大観測などから米国国債利回りが上昇した影響で、ドイツの国債利回りも上昇しました。

期の後半は、欧米各国などでのワクチン接種の進展により、世界景気の回復期待が広がったことなどから、利回りは上昇しました。

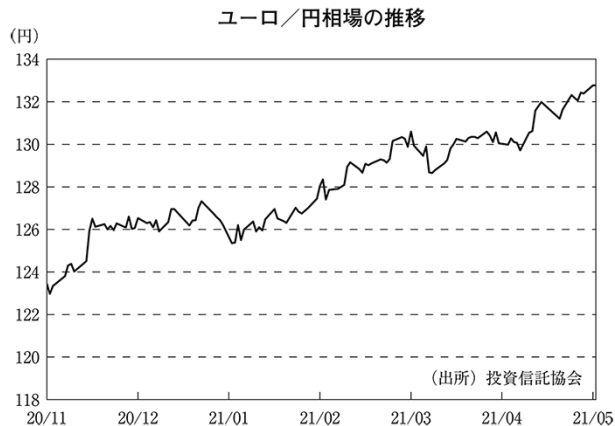
欧州社債市場については、株式相場が堅調に推移する中、社債スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は縮小しました。

当作成期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待が高まり、投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。

期の半ばは、欧州主要国でワクチンの普及が加速し、景気の回復期待が広がったことなどから、ユーロは対円で上昇しました。

期の後半は、欧州での新型コロナウイルス感染が再拡大し、ユーロ売り・円買いが優勢となる場面が見られました。しかし、ワクチン普及が欧州景気の持ち直しを後押しするとの見方が広がったことなどから、ユーロは対円で上昇しました。



当ファンドは、主に「LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa 3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A 3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当作成期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

分配金

(2020年11月19日～2021年5月18日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有債券の利子収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第220期	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期
	2020年11月19日～ 2020年12月18日	2020年12月19日～ 2021年1月18日	2021年1月19日～ 2021年2月18日	2021年2月19日～ 2021年3月18日	2021年3月19日～ 2021年4月19日	2021年4月20日～ 2021年5月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.087%	5 0.088%	5 0.086%	5 0.084%	5 0.085%	5 0.083%
当期の収益	3	1	3	3	1	3
当期の収益以外	1	3	1	1	3	1
翌期繰越分配対象額	719	716	715	713	710	708

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年11月19日～2021年5月18日)

項 目	第220期～第225期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 13	% 0.218	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(6)	(0.098)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(6)	(0.098)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(先 物 ・ オ プ シ ョ ン)	(0)	(0.002)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	2	0.031	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.009)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0.016)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	15	0.251	
作成期間の平均基準価額は、5,818円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

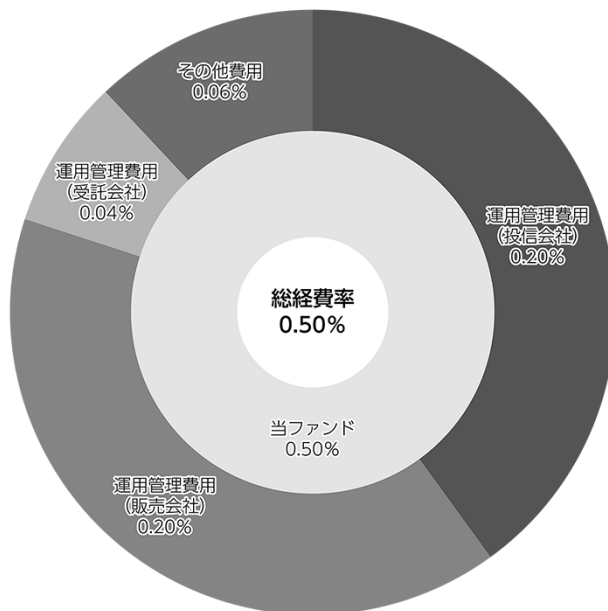
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.50%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年11月19日～2021年5月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	第220期～第225期			
		設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド		6,375	8,914	392,464	550,065

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月19日～2021年5月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2020年11月19日～2021年5月18日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年11月19日～2021年5月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2021年5月18日現在)

親投資信託残高

銘	柄	第219期末	第225期末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド		2,334,159	1,948,070	2,836,195

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年5月18日現在)

項 目	第225期末	
	評 価 額	比 率
LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド	千円 2,836,195	% 99.9
コール・ローン等、その他	2,444	0.1
投資信託財産総額	2,838,639	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

(注) LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(2,897,749千円)の投資信託財産総額(2,909,759千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、5月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=132.77円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第220期末	第221期末	第222期末	第223期末	第224期末	第225期末
	2020年12月18日現在	2021年1月18日現在	2021年2月18日現在	2021年3月18日現在	2021年4月19日現在	2021年5月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,133,695,398	3,021,608,879	2,975,017,863	2,974,679,373	2,891,691,407	2,838,639,543
LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド(評価額)	3,108,532,205	3,016,299,720	2,974,073,656	2,967,044,013	2,852,883,271	2,836,195,152
未収入金	25,163,193	5,309,159	944,207	7,635,360	38,808,136	2,444,391
(B) 負債	29,128,771	9,231,121	4,757,678	11,252,280	42,485,876	5,908,292
未払収益分配金	2,694,711	2,642,823	2,567,043	2,503,223	2,421,483	2,360,583
未払解約金	25,163,193	5,309,159	944,207	7,635,360	38,808,136	2,444,391
未払信託報酬	1,140,085	1,147,826	1,118,257	999,773	1,127,404	989,615
その他未払費用	130,782	131,313	128,171	113,924	128,853	113,703
(C) 純資産総額(A-B)	3,104,566,627	3,012,377,758	2,970,260,185	2,963,427,093	2,849,205,531	2,832,731,251
元本	5,389,423,016	5,285,647,131	5,134,086,186	5,006,446,340	4,842,967,714	4,721,167,751
次期繰越損益金	△2,284,856,389	△2,273,269,373	△2,163,826,001	△2,043,019,247	△1,993,762,183	△1,888,436,500
(D) 受益権総口数	5,389,423,016口	5,285,647,131口	5,134,086,186口	5,006,446,340口	4,842,967,714口	4,721,167,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,760円	5,699円	5,785円	5,919円	5,883円	6,000円

<注記事項>

(注) 元本の状況

当作成期首元本額 5,613,797,647円

当作成期中追加設定元本額 15,405,353円

当作成期中一部解約元本額 908,035,249円

(注) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,888,436,500円であります。

○損益の状況

項 目	第220期	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期
	2020年11月19日～ 2020年12月18日	2020年12月19日～ 2021年1月18日	2021年1月19日～ 2021年2月18日	2021年2月19日～ 2021年3月18日	2021年3月19日～ 2021年4月19日	2021年4月20日～ 2021年5月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	75,669,974	△ 28,486,364	48,071,601	70,627,017	△ 13,777,293	58,641,081
売買益	78,343,403	139,873	49,328,126	71,849,877	170,163	59,612,376
売買損	△ 2,673,429	△ 28,626,237	△ 1,256,525	△ 1,222,860	△ 13,947,456	△ 971,295
(B) 信託報酬等	△ 1,270,867	△ 1,279,139	△ 1,246,428	△ 1,113,697	△ 1,256,257	△ 1,103,318
(C) 当期繰越損益金(A+B)	74,399,107	△ 29,765,503	46,825,173	69,513,320	△ 15,033,550	57,537,763
(D) 前期繰越損益金	△ 522,738,581	△ 441,440,236	△ 458,268,303	△ 402,943,481	△ 324,148,965	△ 331,038,740
(E) 追加信託差損益金	△ 1,833,822,204	△ 1,799,420,811	△ 1,749,815,828	△ 1,707,085,863	△ 1,652,158,185	△ 1,612,574,940
(配当等相当額)	(388,694,650)	(380,519,567)	(367,817,092)	(358,053,761)	(345,690,240)	(335,259,773)
(売買損益相当額)	(△2,222,516,854)	(△2,179,940,378)	(△2,117,632,920)	(△2,065,139,624)	(△1,997,848,425)	(△1,947,834,713)
(F) 計(C+D+E)	△ 2,282,161,678	△ 2,270,626,550	△ 2,161,258,958	△ 2,040,516,024	△ 1,991,340,700	△ 1,886,075,917
(G) 収益分配金	△ 2,694,711	△ 2,642,823	△ 2,567,043	△ 2,503,223	△ 2,421,483	△ 2,360,583
次期繰越損益金(F+G)	△ 2,284,856,389	△ 2,273,269,373	△ 2,163,826,001	△ 2,043,019,247	△ 1,993,762,183	△ 1,888,436,500
追加信託差損益金	△ 1,834,526,840	△ 1,801,265,525	△ 1,750,450,778	△ 1,707,780,403	△ 1,653,940,010	△ 1,613,318,801
(配当等相当額)	(387,990,448)	(378,675,312)	(367,182,473)	(357,359,436)	(343,908,807)	(334,516,432)
(売買損益相当額)	(△2,222,517,288)	(△2,179,940,837)	(△2,117,633,251)	(△2,065,139,839)	(△1,997,848,817)	(△1,947,835,233)
繰越損益金	△ 450,329,549	△ 472,003,848	△ 413,375,223	△ 335,238,844	△ 339,822,173	△ 275,117,699

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第220期	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	1,990,075	798,109	1,932,093	1,808,683	639,658	1,616,722
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	388,695,084	380,520,026	367,817,423	358,053,976	345,690,632	335,260,293
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	390,685,159	381,318,135	369,749,516	359,862,659	346,330,290	336,877,015
(1万口当たり収益分配対象額)	(724)	(721)	(720)	(718)	(715)	(713)
収 益 分 配 金	2,694,711	2,642,823	2,567,043	2,503,223	2,421,483	2,360,583
(1万口当たり収益分配金)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)	(5)

○分配金のお知らせ

	第220期	第221期	第222期	第223期	第224期	第225期
1万円当たり分配金（税込み）	5円	5円	5円	5円	5円	5円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）にわかれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

<合併について>

レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・テンプルトン・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社」に変更致しました。

<主な約款変更に関するお知らせ>

当ファンドおよび当ファンドの主要投資対象である親投資信託「LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の信託約款中の委託者名を「レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社」に変更しました。

（変更日：2021年4月1日）

<LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド>

下記は、LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド全体(1,996,869千口)の内容です。

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第225期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	1,500	1,512	200,817	6.9	—	—	—	6.9
イタリア	1,300	1,312	174,243	6.0	—	—	2.1	3.9
フランス	410	432	57,408	2.0	—	—	—	2.0
オランダ	1,000	1,007	133,745	4.6	—	—	2.8	1.8
ベルギー	800	805	106,932	3.7	—	—	—	3.7
ルクセンブルク	520	526	69,861	2.4	—	—	—	2.4
フィンランド	740	742	98,618	3.4	—	—	—	3.4
その他	14,190	14,340	1,903,924	65.5	—	—	—	65.5
合 計	20,460	20,679	2,745,552	94.4	—	—	4.8	89.6

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第225期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	普通社債券 (含む投資法人債券)	SAP SE	0.25	900	904	120,037	2022/3/10
		VOLKSWAGEN BANK GMBH FRN	0.934	600	608	80,779	2022/8/1
イタリア	普通社債券 (含む投資法人債券)	FCA BANK SPA IRELAND	0.5	450	454	60,375	2023/9/18
		INTESA SANPAOLO SPA	2.0	450	450	59,868	2021/6/18
		UNICREDIT SPA	1.0	400	406	54,000	2023/1/18
フランス	普通社債券 (含む投資法人債券)	ENGIE SA	3.5	410	432	57,408	2022/10/18
オランダ	普通社債券 (含む投資法人債券)	ALLIANZ FINANCE II B.V.	0.25	600	605	80,440	2023/6/6
		BAYER CAPITAL CORP B FRN	0.015	400	401	53,305	2022/6/26
ベルギー	普通社債券 (含む投資法人債券)	KBC GROUP NV FRN	0.007	800	805	106,932	2022/11/24
ルクセンブルク	普通社債券 (含む投資法人債券)	MEDTRONIC GLOBAL HLDINGS	0.375	520	526	69,861	2023/3/7
フィンランド	普通社債券 (含む投資法人債券)	NORDEA BANK ABP FRN	—	740	742	98,618	2022/2/7
その他	普通社債券 (含む投資法人債券)	AMERICAN EXPRESS	0.625	900	904	120,037	2021/11/22
		BANK OF AMERICA CORP	1.375	800	804	106,834	2021/9/10
		BANK OF NOVA SCOTIA FRN	0.062	620	624	82,957	2022/10/5
		BP CAPITAL MARKETS PLC	2.177	800	807	107,220	2021/9/28
		COMMONWEALTH BANK AUST	0.5	730	737	97,958	2022/7/11
		DNB BANK ASA FRN	0.211	700	706	93,740	2022/7/25
		GOLDMAN SACHS GROUP FRN	0.461	900	901	119,711	2021/7/27
		HONEYWELL INTERNATIONAL	1.3	410	421	55,950	2023/2/22
		JPMORGAN CHASE & CO	1.5	600	615	81,774	2022/10/26
		LEEDS BUILDING SOCIETY	1.375	560	568	75,489	2022/5/5
		LLOYDS BANK PLC	1.375	800	818	108,667	2022/9/8
		MUFG BANK LTD	0.875	510	515	68,427	2022/3/11
		NATWEST MARKETS PLC	0.625	600	605	80,338	2022/3/2
		NYKREDIT FRN	0.04	660	662	88,000	2022/6/2
		SANTANDER UK PLC	1.125	510	515	68,418	2022/1/14
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.75	580	587	78,068	2022/6/16
		SKY LTD	1.5	760	764	101,533	2021/9/15
		SPAREBANKEN VEST	0.5	540	547	72,639	2022/11/29
SVENSKA HANDELSBANKEN AB	1.125	560	573	76,157	2022/12/14		
UBS AG LONDON	1.25	850	854	113,442	2021/9/3		
WELLS FARGO & CO FRN	—	800	802	106,555	2022/1/31		
合	計					2,745,552	

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			第225期末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2021.6 限月	百万円 -	百万円 1,070

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド

運用状況のご報告

第19期 決算日 2021年2月18日

(計算期間：2020年2月19日～2021年2月18日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ユーロ短期投資適格債マザーファンド」の第19期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指します。 2. 原則として、投資を行う公社債はBBB-/Baa3格以上の格付けを有するものとし、又、コマーシャル・ペーパー、譲渡性預金等については、A2/P2格以上の格付けを有するものとし、ます。
主 要 運 用 対 象	国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等
組 入 制 限	外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準	価額		債組入比率	債券先物比率	純資産額
		騰落	中率			
	円		%	%	%	百万円
15期(2017年2月20日)	13,133	△ 5.2		97.1	△ 3.7	2,170
16期(2018年2月19日)	14,491	10.3		95.6	△ 63.9	5,782
17期(2019年2月18日)	13,647	△ 5.8		96.0	△ 44.9	4,947
18期(2020年2月18日)	13,044	△ 4.4		94.6	△ 26.1	3,783
19期(2021年2月18日)	13,986	7.2		96.9	△ 39.4	3,085

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準	価額		債組入比率	債券先物比率
		騰落	率		
(期首) 2020年2月18日	円		%	%	%
	13,044	—		94.6	△ 26.1
2月末	13,184	1.1		96.1	△ 26.6
3月末	12,922	△ 0.9		88.3	△ 23.9
4月末	12,608	△ 3.3		97.2	△ 27.9
5月末	12,982	△ 0.5		93.5	△ 28.2
6月末	13,236	1.5		79.6	△ 28.5
7月末	13,596	4.2		95.0	△ 41.6
8月末	13,760	5.5		95.4	△ 42.8
9月末	13,618	4.4		95.8	△ 41.1
10月末	13,399	2.7		97.4	△ 42.3
11月末	13,656	4.7		97.0	△ 44.7
12月末	13,935	6.8		96.0	△ 42.0
2021年1月末	13,879	6.4		97.2	△ 40.3
(期末) 2021年2月18日	13,986	7.2		96.9	△ 39.4

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 債券先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

期中の基準価額等の推移

(2020年2月19日～2021年2月18日)



○基準価額の変動要因

当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラスとなりました。公社債利金を手堅く確保しました。為替損益についても、ユーロ・円相場がユーロ高・円安となったことから、プラスとなりました。

当期の欧州債券市場は、利回りが前期末比ほぼ横ばいとなりました。

期の前半は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う金融市場の混乱を受けて、利回りは乱高下する展開となりました。その後も方向感の定まらない展開となりました。欧州経済の先行きに対する不透明感が意識される中、利回りは低下（価格は上昇）しました。しかし、欧州連合（EU）の欧州委員会が新型コロナウイルスで落ち込んだ経済を支えるための基金創設を中核とした復興計画案を公表し、欧州景気が下支えされるとの見方が広がると、利回りは上昇（価格は下落）しました。

期の半ばは、欧州各国で新型コロナウイルスの感染が再拡大し、経済活動を制限する動きが再び広がったことなどから、利回りは低下しました。

期の後半は、米バイデン政権下での財政拡大の観測から米国国債利回りが上昇した影響で、ドイツの国債利回りも上昇しました。

社債セクターについては、期初においてドイツの株式相場が下落する場面で社債スプレッド（国債に対する上乗せ金利）は拡大しました。その後は、株式相場が回復基調となる中、スプレッドは縮小しました。

当期のユーロ・円相場は、ユーロ高・円安となりました。

期の前半は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて株式相場が世界的に下落し、投資家のリスク回避姿勢が強まったことから、ユーロは対円で下落しました。その後も、欧州経済の先行きに対する不透明感が意識される中、ユーロは対円で上値の重い展開となりましたが、欧州委員会による復興計画案の公表などを受けて、欧州景気が下支えされるとの見方が広がると、ユーロ買い・円売りが優勢と



なりました。

期の半ばは、欧州復興基金の創設合意を受けて、欧州の景気回復が相対的に強まるとの見方が広がる中、ユーロは対円で上昇しました。しかしその後は、欧州での新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて、欧州景気の先行き警戒感が広がったことなどから、ユーロは対円で上値の重い展開となりました。

期の後半は、欧州での新型コロナウイルスの感染拡大に対する懸念は根強いものの、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待が高まり、リスク回避姿勢が和らいだことから、ユーロ買い・円売りが優勢となりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主として、ユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行い、ユーロ短期金利水準に連動した安定的収益の確保を目指した運用に努めてまいりました。また、原則としてBBB-/Baa 3格以上の格付けの公社債へ投資し、ファンドに組入れる債券の平均格付をA-/A 3格以上に保ち信用リスクの抑制を図る等、安定的な運用を目指しております。当ファンドの基準価額は、組入債券がユーロ建てで為替ヘッジを行わないため、ユーロ・円相場の変動の影響をそのまま反映しますが、ユーロベースの原資産は金利リスク（債券利回りの変動の影響を受けて、債券価格が変動するリスク）の低減に努め、安定性を重視した運用を行っております。当期の運用においては、引き続き高格付債券への投資比率を高位に保ちました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主としてユーロ建ての欧州の国債、政府機関債、国際機関債、事業債、金融債、モーゲージ証券、資産担保証券等を中心に投資を行うファンドです。今後も引き続き、組入債券の信用リスク、金利リスクに配慮しつつ銘柄を厳選し、運用に注力していく所存です。

○1万口当たりの費用明細

(2020年2月19日～2021年2月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.003 (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	2 (2)	0.013 (0.013)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	2	0.016	
期中の平均基準価額は、13,397円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年2月19日～2021年2月18日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千ユーロ	千ユーロ
外 国	ユーロ			
	イタリア	社債券(投資法人債券を含む)	407	101 (300)
	フランス	社債券(投資法人債券を含む)	324	—
	オランダ	社債券(投資法人債券を含む)	607	997 (400)
	ベルギー	社債券(投資法人債券を含む)	—	1,019
	ルクセンブルク	社債券(投資法人債券を含む)	397	99 (470)
	フィンランド	社債券(投資法人債券を含む)	744	— (1,240)
	その他	社債券(投資法人債券を含む)	8,396	2,099 (10,560)

(注) 金額は受渡し代金。(経過利息分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 —	百万円 —	百万円 5,520	百万円 5,376

(注) 金額は受渡し代金。

(注) 単位未満は切捨て。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2020年2月19日～2021年2月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2021年2月18日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	1,500	1,514	192,951	6.3	—	—	—	6.3
イタリア	850	861	109,750	3.6	—	—	—	3.6
フランス	710	729	92,911	3.0	—	—	—	3.0
オランダ	1,660	1,669	212,705	6.9	—	—	2.5	4.4
ベルギー	800	805	102,650	3.3	—	—	—	3.3
ルクセンブルク	400	404	51,576	1.7	—	—	1.7	—
フィンランド	740	743	94,759	3.1	—	—	—	3.1
その他	16,540	16,737	2,132,491	69.1	—	—	1.3	67.8
合 計	23,200	23,465	2,989,796	96.9	—	—	5.5	91.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
		%	千ユーロ	千ユーロ	千円		
ユーロ							
ドイツ	普通社債券	SAP SE	0.25	900	904	115,295	2022/3/10
	(含む投資法人債券)	VOLKSWAGEN BANK GMBH FRN	0.926	600	609	77,656	2022/8/1
イタリア	普通社債券	INTESA SANPAOLO SPA	2.0	450	453	57,789	2021/6/18
	(含む投資法人債券)	UNICREDIT SPA	1.0	400	407	51,960	2023/1/18
フランス	普通社債券	ENGIE SA	3.5	300	318	40,640	2022/10/18
	(含む投資法人債券)	RCI BANQUE SA FRN	0.1	410	410	52,271	2021/4/12
オランダ	普通社債券	ALLIANZ FINANCE II B.V.	0.25	600	606	77,335	2023/6/6
	(含む投資法人債券)	BAYER CAPITAL CORP B FRN	0.009	300	301	38,359	2022/6/26
		SHELL INTL FIN	1.625	760	761	97,010	2021/3/24
ベルギー	普通社債券	KBC GROUP NV FRN	0.022	800	805	102,650	2022/11/24
ルクセンブルク	普通社債券	MEDTRONIC GLOBAL HLDINGS	0.375	400	404	51,576	2023/3/7
フィンランド	普通社債券	NORDEA BANK ABP FRN	—	740	743	94,759	2022/2/7
その他	普通社債券	AMERICAN EXPRESS	0.625	900	906	115,473	2021/11/22
	(含む投資法人債券)	BANK OF AMERICA CORP	1.375	800	808	102,996	2021/9/10
		BANK OF NOVA SCOTIA FRN	0.055	620	625	79,673	2022/10/5
		BP CAPITAL MARKETS PLC	2.177	800	812	103,534	2021/9/28
		COMMONWEALTH BANK AUST	0.5	730	738	94,137	2022/7/11
		DANSKE BANK A/S	0.5	600	601	76,605	2021/5/6
		DNB BANK ASA FRN	0.207	700	707	90,099	2022/7/25
		GOLDMAN SACHS GROUP FRN	0.457	900	903	115,148	2021/7/27
		HONEYWELL INTERNATIONAL	1.3	300	309	39,416	2023/2/22
		JPMORGAN CHASE & CO	1.5	600	618	78,824	2022/10/26
		LEEDS BUILDING SOCIETY	1.375	560	570	72,697	2022/5/5
		LLOYDS BANK PLC	1.375	1,000	1,026	130,815	2022/9/8
		MORGAN STANLEY	2.375	800	802	102,254	2021/3/31
		MUFG BANK LTD	0.875	510	516	65,847	2022/3/11
		NATIONAL AUSTRALIA B FRN	0.018	770	770	98,195	2021/4/19
		NATWEST MARKETS PLC	0.625	600	605	77,091	2022/3/2
		NYKREDIT FRN	0.044	660	663	84,500	2022/6/2
		SANTANDER UK PLC	1.125	510	517	65,923	2022/1/14
		SKANDINAVISKA ENSKILDA	0.75	470	477	60,901	2022/6/16
		SKY LTD	1.5	760	768	97,888	2021/9/15
	SPAREBANKEN VEST	0.5	540	547	69,819	2022/11/29	
	SVENSKA HANDELSBANKEN AB	1.125	560	575	73,360	2022/12/14	
	UBS AG LONDON	1.25	850	858	109,334	2021/9/3	
	WELLS FARGO & CO FRN	—	1,000	1,004	127,950	2022/1/31	
合 計						2,989,796	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別		当期	
		買建額	売建額
外国	債券先物取引	ドイツ国債(2年)2021.3限月	
		百万円 -	百万円 1,215

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2021年2月18日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
公社債	千円 2,989,796	% 96.9
コール・ローン等、その他	96,325	3.1
投資信託財産総額	3,086,121	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(3,060,079千円)の投資信託財産総額(3,086,121千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2月18日における邦貨換算レートは、1ユーロ=127.41円です。

○特定資産の価格等の調査

(2020年2月19日～2021年2月18日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,086,121,314
コール・ローン等	64,128,031
公社債(評価額)	2,989,796,714
未収入金	866,389
未収利息	12,483,966
前払費用	536,378
差入委託証拠金	18,309,836
(B) 負債	992,973
未払解約金	992,915
未払利息	58
(C) 純資産総額(A-B)	3,085,128,341
元本	2,205,894,727
次期繰越損益金	879,233,614
(D) 受益権総口数	2,205,894,727口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,986円

<注記事項>

(注) 元本の状況

期首元本額	2,900,313,289円
期中追加設定元本額	25,524,724円
期中一部解約元本額	719,943,286円

(注) 期末における元本の内訳

L M・ユーロ毎月分配型ファンド	2,126,464,791円
L M・ユーロ短期債ファンドV A (適格機関投資家専用)	79,429,936円

○損益の状況 (2020年2月19日～2021年2月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	32,956,220
受取利息	32,905,795
その他収益金	72,624
支払利息	△ 22,199
(B) 有価証券売買損益	206,803,414
売買益	243,476,046
売買損	△ 36,672,632
(C) 先物取引等取引損益	650,510
取引益	4,614,000
取引損	△ 3,963,490
(D) 保管費用等	△ 469,318
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	239,940,826
(F) 前期繰越損益金	882,849,528
(G) 追加信託差損益金	8,233,226
(H) 解約差損益金	△251,789,966
(I) 計(E+F+G+H)	879,233,614
次期繰越損益金(I)	879,233,614

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。